

# 平成 30 年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
看護	生活と看護	1	3-1

## 1. 学習の到達目標

- ・心の働きと健康、生活と健康、社会保障制度と福祉に関する基礎的な知識を習得し、人間を身体的のみならず、精神的および社会的に統合存在として理解することにより、看護の対象者の理解を深め、社会保障制度や保健医療福祉に関する法規などに従って的確に判断し、社会資源などを活用していくために必要な基礎的能力と態度を育てる
- ・看護と生活の授業を通して生徒の人権意識をたかめるように努める

## 2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	心の働きと発達  中間テスト 心の健康  期末テスト ストレスとその対処	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心と脳の関係について理解する</li> <li>・心の働きを理解し、人権意識を高められるようにする</li> <li>・心の健康とはどのような状態をいうのかを考えられ、欲求と欲求不満について理解する</li> <li>・ストレスとはどのようなものがあるのかを理解する</li> </ul>
2 学 期	精神保健医療福祉活動 生活と環境と健康 中間テスト 人々の生活と健康  期末テスト  ヘルスプロモーションと公衆衛生  社会保障と社会福祉  社会医療福祉制度 保健医療福祉関係法規  看護医学用語の読み方と意味	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神的疾患並びに種々の精神的不健康の予防から精神的健康の保持向上を理解する</li> <li>・生態系とは何か説明ができる</li> <li>・世界保健機関憲章における健康の定義が評価されている理由を理解する</li> <li>・ヘルスプロモーションとは何か理解する</li> <li>・医療保険制度について説明ができる</li> <li>・医療・福祉に係る法律を覚える</li> <li>・医療の資格職と福祉の資格職における業務のかさなりについて理解する</li> <li>・専門用語を理解する</li> </ul>
3 学 期	卒業テスト	

## 3. 評価方法・評価の観点

評価方法	考査、提出物、授業態度等による
------	-----------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	看護に関する諸問題について関心をもち、その改善・向上を目指して意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	看護業務に関する諸問題の解決を目指して思考を深め、基礎的・本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫できるようにする	看護の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、合理的に計画、処理するとともに、その成果を的確に表現する	看護の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、看護の意義や役割を理解している

## 4. 使用教科書・副教材

使用教科書	生活と看護 (文部科学省)
副教材	看護医学用語の読み方と意味 (医学芸術社)